

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-18858

(43) 公開日 平成8年(1996)1月19日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

H 0 4 N 5/262

G 0 6 T 15/00

1/00

9365-5H

G 0 6 F 15/ 62

3 5 0 V

15/ 64

M

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 17 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平6-150918

(22) 出願日 平成6年(1994)7月1日

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 望月 義幸

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者 中瀬 義盛

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者 西村 明夫

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(74) 代理人 弁理士 小銀治 明 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 画像合成装置

(57) 【要約】

【目的】 本発明は複数の実写映像や、実写映像と計算機で生成した画像を位置関係を考慮した形での画像合成を実行することを目的とする。

【構成】 マルチカメラヘッド1によって対象物を撮影し、その画像データを奥行きデータ算出装置2転送する。奥行きデータ算出装置2では、ベースカメラヘッド10で撮影した画像と測定用カメラヘッド11で撮影した画像とのマッチング処理を行い、ベースカメラヘッド10で撮影した画像における各画素毎の奥行きデータを算出する。算出された奥行きデータと画像データは3次元画像合成装置3に転送され、3次元画像合成装置3では奥行きデータ算出装置2で算出された奥行きデータと画像データと、これとは別の入力ポートから入力される実写映像または計算機で生成された奥行きデータと画像データを奥行きデータの比較を行いながら画像合成データを生成する。

